

2030年 未来のために 恵那市のSDGs

恵那市は、2022年度に「SDGs 未来都市」に選定されました。

恵那市の美しい自然や、受け継がれている豊かな暮らしを、これからも継承、伝達していくため、SDGsを推進していきます。



恵那市
市制20周年記念
市勢要覧

IMA・KORE

「イマコレ」



フードドライブ

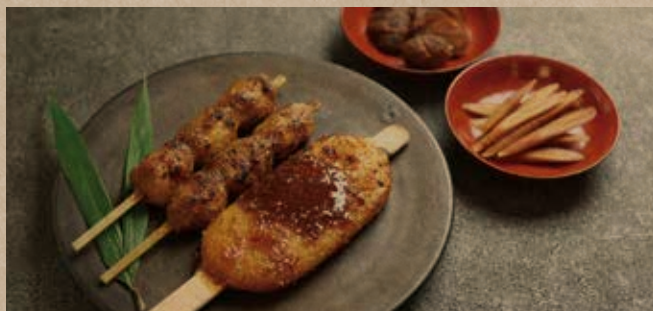
「もったいない」を「ありがとう」に
食品ロスを有効活用



フードドライブとは、家庭で使い切れない食品を回収拠点やイベントに持ち寄り、地域の福祉施設や子ども食堂などに寄付する活動のこと。恵那市では市内企業の協力で、食品スーパー店舗などにフードドライブポストを設置しています。提供された食品は、市社会福祉協議会から、市内の子ども食堂や希望する家庭に届けられます。

地消地産

「たべる」でつながる食と農
恵那市の自給率 100%へ！



農と環境、食と健康のバランス維持のため、恵那市では里山文化が織りなしてきた豊かな食生活や地のものを食べる喜びを次の世代へ引き継ぐ、「恵那市たべる推進計画」を策定。市内の食料自給率100%を目指し、農業の振興や飲食店との連携に力を入れ、地消地産につなげます。

カーボンニュートラル 電力の地産地消

エネルギーで恵那の未来を切り拓く
気候変動へのアクション



恵那市と日本ガイシ、中部電力ミライズがゼロカーボンに取り組む「恵那電力株式会社」。公共施設の屋根や市有地に太陽光パネルや大容量蓄電池を設置し、エネルギーの地産地消を進めています。太陽光パネル設置のための森林伐採や山地の開発などは行わず、景観に配慮し、エネルギーの持続可能性に取り組みます。



恵那のイマ
なんだナ

市内統計表



恵那古紙100%ペーパー使用

恵那市のごみのリサイクル率は62%で、全国的にみても高い水準ですが、さらなる廃棄物の減量化を図り循環型社会の実現を目指します。この統計表は、各小・中学校の資源回収などを中心に、恵那市民の皆さんから集めた古紙をリサイクルして作られています。



各町に設置された回収ボックス



集められた古紙は新たな用紙へ

恵那古紙100%使用